大管協情報

2024(令和6)年8月
大阪府公立学校管理職員協議会
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 7-11
大阪府教育会館 406号
TEL06-6765-1241 FAX06-6765-1353

人事院勧告・若手重点引上げ

8月8日、人事院は国家公務員の給与について内閣と国会に勧告した。月例給の引き上げ幅2%は、32年ぶりの高水準となった。

《人事院総裁談話（抜粋）》

「その仕事を着実に果たすためには、多様で優秀な人材が公務に集まり、磨いた能力を最大限に発揮することが重要。適切な処遇は優秀な人材の確保のために不可欠であり、今回、給与制度をアップデートし、処遇面を包括的に見直します。俸給体系については、採用市場における競争力を向上させるため、初任給・若年層の給与を大幅に引上げ、管理職は職責や役割に見合った体系に刷新します。時代に合った働きかけに変えていくため、勤務環境の整備も一層推進します。特に、長時間労働もやむを得ないとする職場風土やマインドセットの抜本的な切替が必須です。」

《対応すべき課題》

- 1.人材確保への対応（潜在的志望者にも訴求し得る給与とし、採用市場での競争力を向上）
- 2.組織パフォーマンスの向上
- 3.ワークスタイルやライフスタイルの多様化への対応

《勧告のポイント》

官民較差 11,183円(2.76%) 引上げ改定

- 1.初任給の引上げ
高卒：188,000円(+21,400円 12.8%)
大卒：230,000円(+29,000円 14.6%)
※本府省採用(大卒)284,800円(業務調整含)
- 2.月例給の引上げ(若年層に重点)
平均11,183円(2.76%)の引上げ
※行政職平均月給 416,561円
年収 6,916,000円(+3.4%)
- 3.ボーナスの引上げ
年間4.50月分→4.60月分
※期末手当及び勤勉手当の支給月数をともに、0.10月分引上げ
- 4.手当関係等
・配偶者手当を廃止、子ども手当を増額
・通勤手当の上限を15万円に(新幹線通勤可)

《給与勧告制度の基本的考え方》

1. 勧告は、労働基本権制約の代償措置として、国家公務員に対し適正な給与を確保する機能を有するものであり、能率的な行政運営を維持する上での基盤。
2. 公務の給与水準は、経済・雇用情勢等を反映して民間給与水準に準拠して定める。

ライフプランセミナー開催

大管協 2024年度 ライフプランセミナー

『退職後の生活設計』
～今、知っておきたいこと～

大阪府教職員互助組合
生活設計相談員 吉田 勢子

8月20日、退職予定者を中心にセミナーを開催した。内容は下記の通りである。

1. 「退職後の生活設計」～今、知っておくべきこと～
教職員互助組合生活設計相談員 吉田勢子さん
①年金の構成・種類、金額、確定申告について
②退職金、退職後に払う税金、医療保険等
2. セカンドライフプランニング
三井住友信託銀行 井口 暁さん
・退職金特別プランについて
・投資運用コースの紹介等
3. 《60歳は資産運用の通過点&出発点「人生100年時代」のリスクに備える》
全国教育管理職員団体協議会会長 富嶋 修さん
・シニアライフの「備え」、健康と生活を支える経済力
・投資・運用に際し、心がけること等
4. 「退職後の留意点～リタイアメント・ライフのグッドスタートのために」
大阪府教育公務員弘済会支部長 一ノ瀬英剛さん
ジブラルタ生命保険株式会社 吉尾 宏さん
・退職直後の留意点
・相続が争続とならないために

府教委に要望書を提出

8月5日、府教育庁に赴き、水野教育長宛の「教育要望」書を手交し、説明を行った。大阪府人事委員会へは、9月6日に給与や人事管理について要望書を手交し説明を行う。大管協の「教育要望」は、管理運営事項を含む教育課題や給与や勤務労働条件等に関わる事項を全般的に網羅したものである。次に、「要望」を基に10月の支部長会で『要求』案を提案し、11月の代議員会で承認・確定する。12月には、府教委に対して重点課題に絞り込んだ内容について交渉する。尚、管理職の処遇改善等について府教委と交渉できるのは、大管協だけである。

◎条列上、要求事項は下記内容に限定される。

- ①給与や勤務時間、休憩、休日・休暇等に関する事項
- ②分限・懲戒・昇任・転任等の基準に関する事項
- ③安全・衛生・災害補償に関する事項
- ④上記以外の勤務条件及び社会的・厚生的な活動に関する事項
- ⑤交渉の手續等必要な事項

《要望事項（抜粋）》

1.管理職の処遇改善

- ・定年引上げ後の、60歳を超えた現職校長の年収を、7割支給でなく、暫定再任用校長と同額支給、あるいはカット率の縮減、管理職手当のカット廃止
- ・定年引上げに伴い、現行55歳での昇給停止を廃止すること
- ・管理職手当を、平成24年に府教委が提案した校長89,600円、副校長70,100円、教頭67,600円に増額すること
- ・小中学校教員の給料表を高校の給料表と一本化すること
- ・指導・首席教諭を特2級ではなく、3・4級に位置付け、教頭5級、校長6級とすること
- ・管理職の病休が協議なく円滑に取得できるようにすること
- ・部活動手当を、管理職にも支給すること
- ・「副校長・教頭マネジメントスタッフ」の配置を積極的に進めること
- ・公会計化につき市町村教委へ指導性を発揮
- ・小中一貫校や義務教育学校の管理職に対して、業務内容に応じた新しい手当を設けること

《今後の予定》

9月6日(金)	大阪府人事委員会へ要望書提出
9月9日(月)	全管協代表役員会
9月13日(金)	幹事会
10月10日(火)	支部長会議
10月12日(土)	幹事会（要求案検討）
11月12日(火)	代議員会・支部長会
10月上旬から	府議会各会派と意見交換会
12月上旬頃	大阪府教育委員会と交渉

2.教員不足解消と資質向上

- ・総額裁量制にあっても、正規教員採用者数を増やすこと
- ・優秀な人材を確保するために、早期に見えるかたちで「働き方改革」をすすめ、時間外労働を減じ、給与等処遇改善をすること
- ・講師の任用に際しては、教育公務員としての能力等について十分な精査をされたい
- ・既に現場で活躍する優秀な講師については、採用に際し格段の配慮をすること
- ・教職に就いた奨学生に対し、府独自の返還免除や減額に取り組むこと
- ・「行政による対応窓口」の設置を積極的に進め、学校の負担を減じられたい

3.教育環境の向上のために

- ・未だ学習指導員は小中学校に配置されていない。早急な改善を要望する
- ・中学校の府内統一テスト（チャレンジテスト）の在り方を、見直しも含め検討すること
- ・府立高校入試制度改革に校長会をはじめ、現場の意見を反映すること
- ・物価高の為、学校配当予算増額を要望する
- ・関西万博を学校行事で実施する場合、移動手段、旅費、会場および交通機関の混雑、事故等が危惧される。管理職が説明責任を果たせるよう適切な実施方法を要望する

《管理職員名簿・訂正のお願い》

P15 豊中市立千成小学校

5610829 豊中市千成町2-2-65

5610827 豊中市大黒町1-2-15

○電話番号の変更はございません。

※義務教育学校建設に伴い、現在は庄内南小学校内に同居をしているため庄内南小学校と同じ住所になります。
※お手数をおかけし、申し訳ございません。

【至急連絡】

1. すでに入会されているのですが、「会員登録書」（入会申込書）の未提出の方がおられます。事務局の登録作業が滞っていますので、至急、手続きを完了してください。よろしく願いいたします。なお、ご不明な点は事務局までお問合せください。
2. 郵便料金値上げに伴う「領収書」扱いについて
郵便料金の値上げに伴い、経費削減の観点から「領収書」の扱いを今後、以下のようにさせていただきます。

1. 直接、大管協事務局へお持ちいただいた場合は、従来通り「領収書」を発行いたします。
2. ゆうちょ銀行等の大管協窓口に振り込まれた場合は、振込時に発行される「ご利用明細書」をもって「領収書」とさせていただきます。（お控えとして保管してください。）

◎ご理解、ご協力よろしくお願いいたします。